



三菱ガス化学株式会社

平成19年6月26日

シート・フィルム東京開発センターの開設について

三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小高英紀）は、ポリカーボネート（PC）シート・フィルム事業の強化を図るため、同事業の研究開発拠点として平成19年7月1日付で東京研究所（東京都葛飾区）内にシート・フィルム東京開発センターを開設いたします。

当社のPCシート・フィルム事業は、建築・産業資材用途の汎用品からディスプレイ用途、アイ・ケア用途等の高機能特殊品まで幅広い製品群を展開してまいりましたが、昨今フラットパネルディスプレイや携帯電話向けを始めとする高機能製品の需要が急速に伸びています。

当社は、2005年10月にPCシート・フィルム製品の生産拠点を統合し、MGCフィルムシート株式会社として発足させ、同社売上高を約120億円から08年度に200億円とすることを計画しておりましたが、予想を上回る需要増加を背景として同社売上高は06年度には既に200億円を超える規模に成長しております。

一方、市場では更なる高機能シート・フィルム製品に対するニーズが強いことから、お客様のご要望にお答えするため、当社の保有する材料開発技術、成形加工技術、光学設計技術、分析評価技術を集約した研究開発拠点として、シート・フィルム東京開発センターを設立することといたしました。

同センターでは、要素技術の集約により製品開発力を強化するほか、ラボスケールから実機スケールに至る各種試作設備、特にクラス10,000のクリーンルーム内に大型のシート・フィルム成形機2基を設置することで量産化技術まで開発し、製品開発から量産化までの速度向上を図ります。

今回のシート・フィルム東京開発センター開設は、PCシート・フィルム事業強化の一環として、2005年の生産拠点の統合に続き、研究開発拠点を集約・強化するものであり、今後とも顧客の多様なニーズに対応した機能性シートを開発、製品化していくことで、同事業を強化・拡充してまいります。

< 本件に関するお問合せ先 >

広報IR部 西村

TEL : 03 - 3283 - 5041